

第七十四回 帝國議會衆議院

# 軍馬資源保護法案外 一件委員會議錄(速記)第八回

付託議案  
軍馬資源保護法案(政府提出)  
種馬統制法案(政府提出)  
競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案

軍馬資源保護法案(政府提出)

二十分開義

出席委員左ノ如シ

提出)

委員長 東 武君

理事中野 寅吉君 理事大石 倫治君

森田重次郎君  
服部英明君

小臣濱一春  
培山 德彌君

池田七郎兵衛君

永田 良吉君 陣 軍吉君

出席政府委員左ノ如

農林參與官 林 讓治君

馬政局長官 僑見 安君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如

陸軍騎兵大佐 栗林 忠道君

馬政局技師  
佐々田伴久君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

第六類第九號 軍馬資源保護法案外一件委員會議錄

第八回 昭和十四年二月二十一日

ムト云フコトデ、四肢ノ強健ト云フコトニ  
來メタノデアルカ、ソコハ今度ノ馬産ニ對  
シテハ重大ナ影響ガアルノデアリマス、從  
ハ比例シテ居ラナイ、競馬ノ競走ヲ例ヲ見マ  
シテモ、又ハ輓曳力ガアル、負擔力ト云フモノニ  
テモ、負擔競走ヲ見マシテモ其ノ悍威ノ太  
イトカ、細イトカ云フコトニ比例シテ居ラ  
ナイト云フコトハ明デアリマスガ、是ハドウ  
云フ方面カラ定メテ四肢強健ト云フコトニ  
ナツタノデアリマスカ、種類ハ何等關係ガ  
ナイト云フコトニナリマスカ、ソコヲ明確  
ニシテ置イテ戴キタイ  
テ居ルト思ヒマス

云フコトニナルト「ペルシヨン」ガ一番宜  
イト云フコトニナツテ、アトハ輕種ニ必要  
トル配合馬ハ細イノガ出ルカライケナイ、  
是ハ第二段ニ扱ハレルト云フコトニナル  
カ、ソコヲハツキリシテ戴キタイ

○佐々田説明員 四肢強健ト申シマスノハ  
固ヨリ筋腱能ク發育シテ、骨モ相當堅固デ  
ナケレバナラヌト思ヒマス、ソコデ骨ガ太  
イカラ宜イ、細クテハ駄目ダト云フヤウナ  
御話デアリマスガ、太イト云ツテ必ズシモ  
良クハナイ、又細イカラト云ツテ必ズシモ  
惡クハナイト思ヒマス、種類相當ノ骨量ト  
云フモノハ固ヨリ備ヘテ居ナケレバナラヌ、  
其ノ種類相當ノ骨量ヲ備ヘテ居ナイモノハ、  
ヤハリ困ルノデアリマス、「ペルシヨン」  
ナラバ「ペルシヨン」トシテ相當ノ骨量ガ  
アルベキモノデアリマスガ「ペルシヨン」  
ノ如キモノデモ「ペルシヨン」特有ノ骨量  
ヲ備ヘテ居ナケレバ、ヤハリ骨量トシテハ  
適當デナイ、ソレカラ又輕種ニ就テ申シマ  
シテモ、輕種ニハソレ相當ノ骨量ヲ種類ト  
シテ備ヘルベキデアリマス、ソレヨリモ細  
イモノハ困ルト思フ、ソコデ骨量ハソレ相  
當備ヘテ、サウシテ筋腱ガ能ク發達シテ、  
關節等モ、丈夫デ、此處ニ掲ゲテアリマス  
ル負擔力、輓曳力ニ富ミ、持久ニモ耐ヘ得

○小笠原委員 今種類別ニ依ル四肢強健ト云フコトニ付テハ能ク分リマシタ、ソレハ其ノ通リデナケレバナラヌ筈デアリマスガ、今度改正ニナラントスル此ノ空氣ノ下ニ、改正ヲ前提トシテ馬政局デ取扱ツテ居ル種牡馬ノ選定等ヲ見マスルト、ヤハリ骨量ト筋腱ノ太イノヲ以テ四肢強健ト見ラレルヤウデスガ、此ノ輕種ニ近イ中間種ニアツテハヨリ省イテ居ルヤウナ嫌ヒガアルノデアリマシテ、ドウシテモ骨量ノ太イト云フコト太イ筈ガナイ、隨テ其ノ方ハ今マデノ選定ニノミ力ヲ入レラレルヤウニ思フノデアリマス、ソレデ疑念ガアル爲ニ私ハ伺ツタノデアリマス、モウ一ツハ是ハ軍ノ方カラモ伺ツテ置カナケレバナラヌノデアリマスガ、軍ノ要望スル馬モ決シテ「アングロノルマン」ノミデハナイ、中間種モ要望スル、隨テ其ノ中ノ中半血種モ要望シテ居ル一ツノ要件ダト云フコトモ、馬ノ會合ノ度毎ニ屢々吾々ハ説明ヲ聽イテ居ル、デアリマス、サウ致シマスルト、ヤハリ乗馬トスレバ必ず輕種系、或ハ之ニ近イモノガ乗馬型ニナル譯デス、輓馬ハ「ペルシヨン」ニ近イモニ解釋シテ居リマス

ノニナルデアリマセウ、サウ云フコトニナレバ、骨量關係モ白ラ馬ノ種類ニ依ツテ、其ノ程度ガ分ルヤウニナルノデアリマスカラ、唯徒ニ骨量ノ太イモノヲ望マズシテ、其ノ種類別ニ依ル骨量、四肢強健ト云フコトニ對シマシテハ、陸軍モ同ジ御考ヲ持ツテ居ラレルヤウデアリマスガ、昨日栗林サンノ私ノ質問ニ對スル御答辯ノ中ニ、輕種ニ近イモノハ陸軍デハ要望シナイヤウニナツタト云フコトガアツタ爲ニ、ソコニ私ハ疑惑ヲ懷イテ居ル、ドウ云フ懸念ヲ懷イタカト云ヘバ、先ヅ輕種、輕半血種ハ軍馬トシテ適當ナラズト決定シタト云フコトハ分リマス、此ノ中半血種トシマシテモ是ハ輕半血種ニ紙一枚ノ隔リシカナイト云フコトニナレバ、サウ云フモノハ輕種ニ近イノダカラ仕方ガナイガ、軍ノ要望スル所ハ是ハ第二段第三段ニ要望スルヤウニ聞エルト、中々此ノ輕種產地ノ馬ニ對シテ重大ナ關係ガアルト思ヒマスシ、是ハ馬ノ骨量問題ニ對シテ併セテ明確ニシナケレバナラヌ點デアリマスカラ、ドウカ其ノ點ノ御説明ヲ頼ヒタイト同一デアリマシテ、此ノ軍馬ノ資格及ビ○栗林說明員 四肢強健ト云フ趣旨ニ付キ能力ニ關スル標準ト云フコトヲ發表致シテ

居リマスガ、其處ニモ明確ニ四肢強健ト云  
フ字ニ代リマシテ、筋腱良ク發育シ肢勢正  
良、關節堅牢蹄質堅韌ト云フヤウナ文字デ  
現ハシテ居ルノデアリマシテ、肢ノ太イト  
カ細イトカ云フコトハ問題ニセズ、眞ニ肢  
ガ丈夫ト云フコトハ、今ノヤウナ條件ヲ備  
ヘルコトヲ以テ足ルノデアリマス

○小笠原委員 其ノ點ハ分リマシタ、次ニ  
輕種ノ方モ種馬トシテ是カラ殘サレナケレ  
バナラヌト云フコトニ、方針ヲ向ケラレタ  
ノデアリマシテ、是ハ競馬ノ方ノ能力ノ關  
係ニ依ツテ、ソレカラ種馬ヲ選定スル、斯  
ウ云フコトニナリマシタガ、ソレデ輕種ノ  
方モ競馬ヲ目標トシテ優良ナル種牝馬ニ對  
シテハ、其ノ儘存續スルト云フコトニナル  
ノデアリマスカ、是ハ一體七千五百頭ノ國  
有種牡馬ヲ目標トシテ、其ノ中ニ輕種ノ種  
牡馬ヲ何頭所有スルト云フコトヲ目標ニ御  
進ミニナルカ、之ヲ先づ明確ニシテ貴ヒタ  
イ

頭ヲ維持スル方策ヲ樹テラレト云フコトニ  
伺ハレルノデアリマス、ソレヲ目標ニ輕種  
ノ方ノ生産ヲスルト云フコトニナルト、國  
ノ牧場ニ於テモ相當輕種モ種馬級ノモノ  
ハ生産ニナルヤウニ思ハレルノデアリマス  
ガ、今度ノ馬政計畫ニ依ツテ國有トシテハ  
輕種ヲ廢止スルト云フコトニナリマスカ、  
或ハ又相當長イ期間ノ存續スルト云フコ  
トニナリマスカ、或ハ民間ノ各地ノ輕種地  
域ニ對シテ、優秀ナ馬ハ其ノ儂殘スト云フ方  
針ノヤウニモ見ラレルノデアリマス、又サ  
ウ云フコトノ御話ノヤウデモアリマス、サ  
ウスルト是モヤハリ範圍ヲ定メテ、輕種ヲ  
何頭ト云フコトヲ決メテ殘サヌト、輕種ノ  
方デ種牡馬ヲ目標トスル者ハ、種牡馬ヲ外  
レタナラバ遣リ場ニ困ツテ、非常ニ經濟上  
ニモ打撃ヲ受ケルコトニナリマスカラ、影  
響ガ大キイト思ヒマス、ソコデ二百五十頭  
維持セラレルナラバ、年々ドノ位ヲ競馬ニ  
出シテ購買セシムル積リデアルカ、其ノ購  
買ヲ目標トシテ、何組合ハドレ程ノ輕種ヲ  
維持シナケレバナラヌト云フ方針ダケハ、  
ハツキリシナイト、非常ニ犧牲ガ多クナル  
ト考ヘマスガ、政府ノ方デハ此ノ點ニ對シ、  
ドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○佐々田説明員 只今小笠原サンカラ御質  
問ノアリマシタ輕種ノ種牡馬ノ目標ニアリ  
マスガ、只今全國ニ居リマスモノハ約五百  
頭ベカリ居ルノデアリマス、之ヲ少ク共半  
減以下ニスル必要ガアルグラウト思ヒマス  
○小笠原委員 サウスルト今度ハ二百五十

レッド」ノ種牡馬ハ、將來少クトモ現在ノ半  
數以下ト申シタノデアリマスガ、略「二百頭、  
ニ近イモノト御心得ヲ願ヒタイト存ジマス、  
ソレカラ從來國ノ種馬牧場ニ於キマシテ、  
輕種ノ生産ヲヤツテ居ルノデアリマスガ、  
ガ、今度ノ馬政ノ改變ニ伴ヒマシテ、輕種ハ相  
當生産ヲ制限スル必要ガアリマスノデ、寧  
ロ民間ノ方ニ出走ノ機會ヲ與ヘルノガ、適  
當デハナイカト云フヤウナ考モアリマスノ  
デ、種馬牧場ニ於キマシテ生産致シテ居リ  
マス輕種ニ付テハ、出來ルダケ之ヲ減少ス  
ルト云フ方針ニ向ツテ、目下研究中デゴザ  
イマス、尙ホ地方ノ輕種產馬地ニ於ケル生  
產ニ付テデゴザイマスガ、生産ノ數ヲ相當  
制限シナケレバナラヌト云フコトニナリマ  
スノデ、ドノ程度ニ之ヲ制限スルカト云フ  
コトニ付テモ、且下研究中デゴザイマスガ、  
将来ハ輕種ハ種馬ヲ造ルニ必要ナ優良ナル  
モノニ止ヌタイト云フヤウナ考カラ致シマ  
シテ、優良ナル種馬ヲ生產スルニ近イモノ、  
或ハ種馬ヲ生產スルニ適當ナルモノト云フ  
ヤウナ優良ナモノハ、何處マデモ存續シテ、  
是ガ生產ヲ圖ツテ行クコトニ努メタイト思  
ヒマス、尙ホ競馬トノ關係デアリマスガ、  
輕種ノ競走馬ニ付キマシテハ、大體「サラブ

レッド」ニ付キマシテハ現在ノ程度ニ止メテ  
○佐々田説明員 只今申シマシタ「サラブ  
レッド」ノ種牡馬ハ、將來少クトモ現在ノ半  
數以下ト申シタノデアリマスガ、略「二百頭、  
モ仰セノヤウニ、速歩競馬ノ漸減ニ伴ヒマシ  
テ、「アラブ」系ノ抽籤馬ノ數ヲ、現在ヨリモ  
相當數增加スルト云フ方針ヲ以テ、茲ニ必要  
ナル輕種ノ生産ヲ全國ノ輕種產地ニ御願スル、  
ソレガ割當等ニ付キマシテハ、現在輕種產地  
ノ各種牝馬ニ就テ實情ヲ調査シテ居リマス、此  
ノ各種牝馬ニ就テ實情ヲ調査シテ居リマス  
シタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

○小笠原委員 輕種ノ方ノ、生產シタ種牡  
馬ハ、能力試驗ニ依ツテ種牡馬ノ二百頭カ  
二百五十頭ノ中ニ加ハルデセウガ、將來種  
牡馬ヲ生產スペキ牡馬ノ生產ニ對シテハ、  
ニ致セセルヤウナ方針ヲ執ラレル御積リデ  
スカ、牡馬ノ方ハドウ云フ取扱ニナルカ、  
之ヲ御答辯ヲ願ヒタイ

○佐々田説明員 能ク御存ジデアリマスヤ  
ウニ、馬ノ生產ニ當リマシテハ大體ニ於テ  
牝牡同數生產サレルノデアリマス、デアリ  
マスカラ、輕種產地ニ於ケル優良ナル輕種  
ノ種馬ヲ生產スル適當ナル牝馬ヲ制限シタ  
トシマシテ、ソレガ年々種付シテ、生レテ  
來ル子供ガ牝牡同數デアルト云フコトニ想  
ヒ及ビマス時ニ、是ハヤハリ牝牡兩方ニ出  
走ノ機會ヲ與ヘルコトガ、適當ト思フノデ

アリマス、デアリマスカラ、生レ出マシタ  
所ノ產駒ノ中ニ、將來種馬ヲ生產シ得ル見  
込ノ牝馬ハ固ヨリ牡ト同様ニ、競馬ノ方ニ  
出走セシムルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居リ

○小笠原委員

スル目的ノ下ニ、競馬デ能力試験ヲスル、  
此ノ種馬候補馬ニ對シテ何故ニ之ヲ競馬ノ  
方ニ取扱ハセテ購買セシムルコトニシタカ、  
是ハ政府デ購買シテ、サウシテ競馬ノ方デ  
能力試験ヲセシムルト云フ方針ニ出ナカツ  
タノカ、此處ハ私非常ナ疑問ヲ持ツテ居ル  
ノデアリマス、何故ナラバ、從來競馬デ購  
買シタ購買馬格、是ハヤハリ競馬トシテノ  
馬體ヲ備ヘタモノヲ購買シテ居ルノデアリ  
マシテ、種馬ト云フ風ナ馬體ヲ備ヘタモノ  
ハ、競馬デ今マデ除イテアルノデアリマス、  
ソレヲ今度急激ニ競馬ノ方デ種馬候補トシ  
テ購入スルト云フコトニナルト、果シテ政  
府ノ希望通り圓満ニ行クノデセウカ、其處  
ノ監督關係ヲ如何ニスルカ、斯ウ云フコト  
ニ付テ 一ツ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス  
○佐々田説明員 輕種ハ種牡馬トナルベキ  
モノヲ國ガ買上げル、サウシテ競馬ニ出走  
セシメテハドウカト云フ御意見デアリマス  
ガ、御存ジノヤウニ輕種モ「アラブ」系ノ毛

ヤウナモノモ日本ノ現狀ニ於テアルノデア  
リマス、隨テ是等ノ馬ヲ一旦政府ガ買上ゲ  
テ、サウシテ競走ニ依ツテ能力ヲ検定スル  
ト云フコトニナリマスレバ、多大ノ經費ヲ  
要スル、隨ヒマシテ政府ト致シマシテハ、  
先ヅ競馬ニ出ルマデハ一般ノ馬飼養者ノ方  
ニ委ネマシテ、競馬デ能力ヲ検定シタモノノ  
ノ中ヨリ、優良ナルモノヲ相當ノ價格ヲ以  
テ政府ガ買上ゲルト云フ方法ガ、最モ適切  
デヤナイカト云フノデ、輕種ヲ買ツテ競走  
ニ出スト云フヤウナコトニ付キマシテハ、  
考慮ヲシテ居リマセヌ、ソレカラ從來日本  
競馬會等デ、出走馬ヲ買フト云フヤウナ機  
會ニ於キマシテモ、兎角競馬ニ速イト云フ  
ヤウナモノヲ目標ニシテ買ツテ、種馬タリ  
得ルヤウナモノヲ度外視スルノデハナイカ  
ト云フヤウナ御尋カト存ジマスガ、今回ノ  
種馬統制法ニ依リマシテ、牝馬ニ付キマシ  
テハ大體明ケ二歳ニ於キマシテ、總テノ馬  
ニ付テ検定ヲ行ヒ、尙ホ牡馬ニ付キマシ  
致シマシテ、大體ニ於テ二歳デ總テ種牡馬  
タリ、又種牡馬ヲ作リ得ルヤウナ種牡馬ニ  
ハ種牡馬タリ得ル資質ノモノヲ、任意検定  
付テハ、標準ニ依リマシテ資格ヲ検定シテ

候補種牡馬、候補優良種牝馬ニ指定スルノ  
デアリマス、其ノ指定サレタモノガ、競馬  
馬ニ早イグラウカラ從來ノヤウニ、漫然ト競  
ニ出スト云フノデハナクテ、先ヅ政府ニ於  
キマシテ種馬タリ得ル資格ノモノヲ指定シ  
テ置ク譯デアリマス、其ノ馬ヲ馬主ナリ或  
ニ出走スル譯デアリマスカラ、從來ヨリハ  
餘程改善サレマシテ、種馬格ノモノガ相當  
多數出ルデアラウ、又出ナクテハナラヌノ  
デアリマス、併シ我國ノ馬ノ改良ノ行程ノ  
現況ニ於キマシテハ、是ハ將來種牡馬トシ  
テ十分デアル、或ハ種牡馬ヲ作ル種牡馬ニ  
ナリ得ルト云フモノバカリヲ備ヘ得ナイカ  
トモ思フノデアリマス、隨テ大體二歳ノ牝  
馬ヲ検定シテ指定スル際ニハ「エー・ビー・  
シー・デー」ト分ケマシテ「エー」ハ、是ハ立派  
ナ種牡馬タリ或ハ種牡馬ヲ作ルヤウナ種牡  
馬デアルト云フモノハ「エー」デアル、「ビ  
ー」ト云フモノモ相當アルト思フ、是ハ「エ  
ー」ニ近イ、暫クハ此ノ程度ノモノヲ以テ  
種馬ヲ生産シナケレバナラスト云フヤウナ  
モノモ、混ルカトモ存ジマス、サウ云フヤ  
ウナコトニ相成リマスノデ、「エー・ビー・

位ハ入りマセウガ、「シ一・デ一」トカ云フ  
ヤウナ、ズツト惡イモノハ是ハ除外サレル  
コトニナリマスカラ、御心配ノ點ハ十分緩  
和シ得ルト存ジマス

○小笠原委員 只今ノ御答辯デ大體分リマ  
シタガ、ソコデ今度ハ輕種ノ方デ價格ノ問  
題ノ心配ガアルノデアリマスガ、如何ニモ  
甲乙丙ト選定サレテ、ソレカラ生産シタ馬  
モ二歳ニ於テ検定ヲシテ、候補種馬トシテ  
資格ヲ具ヘラレル、ソレ等ガ今度ハ競馬ニ  
出テ購買サレルト云フコトニナルノデアリ  
マスガ、ソレガ競馬協會ノ方デハ、今マデ  
ノ馬體ノ關係カラスルナラバ、ヤハリ出走  
ニ依ツテ勝利ヲ得ルモノガ、高價デ買ハレ  
ルト云フコトニナルノデ、種馬ト云フモノ  
ノ馬體ハ、強チソレガ競走デ勝利ヲ得ルト  
云フコトニハ、今マデノ關係カラスルト、  
ナル譯ガナイ、サウスルト能率關係デ種馬ヲ  
選定スルト云フ意味ハ、ヤハリ早イ馬ヲ以  
テ種馬ト選定スルト云フコトニ、政府ノ方  
デ決定スルノデアリマスカラ、其ノ能率ト  
云フノハ、ヤハリ今マデノヤウナ出走シタ  
型ガ、競馬型ハ競馬型デ一緒ニスル、種馬  
型ハ種馬型トシテ競走セシメテ能率ヲ検定

入リマセウガ、「シ一・デ一」トカ云フ  
ノナ、ズツト惡イモノハ是ハ除外サレル  
ニナリマスカラ、御心配ノ點ハ十分緩  
得ルト存ジマス

斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ、是ハ輕種デアルカラ一緒トシテ「アラブ」型ハ「アラブ」型デ、「サラブレッド」ハ「サラブレッド」デ一緒ニヤル、サウ云フコトデ其ノ中ノ最モ勝利ヲ得タモノ、能率ノ良イモノヲ種馬ト選定スルト云フコトニナルノデアリマス、其ノ選定方ハドウ云フコトニナルノカ、ソレヲ一つ御答辯願ヒタイ

○佐々田説明員 固ヨリ競走ヲヤリマス目的ハ、能力ノ優秀ナルモノガ良クナクテハ

ナラヌノデアリマスカラ、能力モ良ク、又馬格モ良イモノハ是ハ問題デナインデアリマスガ、非常ニ能力ガ惡イケレドモ馬格ガ非

常ニ良イト云フ場合ガアル、一著ノモノガ馬格ノ方モ必ズ良イト云フコトハ決ラナイ

ト思ヒマス、ソコデ色々ナ遺傳的缺陷等ヲ見マシテ、能力モ良シ、馬格モ良イト云フヤウナモノニ重點ヲ置イテ、選定シタイト思ヒマス

○小笠原委員 サウスルト、能力ハ良クテ、

モ馬格ガ惡イノデハ、種馬ニナラスト云フコ

トニナリマスガ、併シ一旦競馬協會デ、農林省ノ方デ検定シタ候補馬ニ對シテ購買シ

タモノガ能率ガ良イ、ソレガ馬格ガ他ノモ

ノヨリモ劣ツテ居ツテモ能率ノ良イモノハ、

ヤハリ種馬トシテ選定スルコトニナリマス

スカ、ソコハ非常ニ大キイ問題デスカラ、ヤ

ハリ一旦検定シタモノデモ、能率ガ良クテ

モ馬格ガ劣レルモノハ種馬トシテ取ラヌト

云フコトデアリマスカ、ドウナリマスカ

○佐々田説明員 輕種自體ノ生産ニ使フモ

ノハ、ヤハリ馬格モ能力モ相當竝行シテ行

カネバナラスト思フ、所ガ中間種ノ改良ニ

使ヒマスモノハ、能力ハ多少劣リマシテモ、

馬格ノ優秀ナモノニ重點ヲ置ク必要ガアル

ト思フ、殊ニ中間種ノ方ニ用フル「サラブ

レッド」ノ如キハ體幅、骨量ニ富ンダシツ

カリシタモノニ、重點ヲ置カネバナラスト

思フノデアリマス

○小笠原委員 其ノ點ハ能ク分リマシタ、

次ハ購買價格ニ付テ、モウ一つ伺ツテ置カ

ネバナラヌコトハ、昨日モ申上ゲタ通リ、

競馬購買ニ對シテハ價格ハ増額シナイ、斯

ウ云フコトヲ私ガ申上ゲタ、所ガサウヂヤ

ナイ、相當ナ增額ヲシタノダト云フ話デア

リマスガ、其ノ點ハ今マデノ輸送費等ヲ購買

價格ニ繰入レタト云フコトニ對シテハ、其ノ價

格ノ増額ダケハ私モ承知シテ居リマスガ、是ハ

今マデ長イ間ズット馬ノ方ニ携ツテ居ル方々

ハ、御分リダラウト思ヒマスガ、競馬ノ購買價

格ハ、上ア方ノ良ク出來タモノハ相當高イ所マ

デ上ツテ居リマス、隨テ馬ノ粒捕ヒニナツタ今

日ニ於テハ、下ノ方ノ二三百或ハ五六百ト

云フ馬ハ澤山出來テ、ズツト上ニ上ツタケ

レドモ、上ノ方ハ頭ヲ抑ヘラレタ、隨テ從

ド」ヲ除イタ外ノコトヲ申上ゲルノデス、「サ

ラブレッド」ヲ直接配合スルノハ多クハ「サ

スガ、今度ハ軍ノ方ニ輕種ガ不必要ダ、

マスガ、斯ウ云フコトニナツタ關係上、折角良イ馬

ヲ政府ノ方カラ指定サレテ、指定ノ馬ニ良

イ馬ヲ配合シテ、サウシテ生産シテモ、馬

一代ト云フモノカラハ種馬候補馬ト云フモ

ノハ、何頭モ生レナイ、一二三頭シカ生レナ

イ、アトハ皆屑デ、其ノ屑ガ多大ノ損害ヲ

被ルコトニナル、從來ノヤウナ輕種ノ購買

價格デハ、到底輕種ヲヤルモノハナクナル

ダラウト私ハ考ヘマスガ、其ノ點ガ何カ別

ナ方法デ、特別ニ保護ヲ與ヘルトカ、或ハ

一面ニハ購買價格ノ増額ヲ圖ルト云フヤウ

ナコトノ方針ヲ立テ居ラレルカ、ソレヲ

ハ輕種地ニイツテ配合ガ出來ルトスレバ、

或ハ小格輓馬地デ配合ガ出來マス、一面ニ

當分ノ間輕種地ニ恐ラクハ輕種ノ配合ガ不

可能ダト思ヒマス、國デ今有シテ居ル所ノ

ニ長イ間掛ルノデアリマセウガ、其ノ二百

五百頭ヲ減ジテ二百頭ニスル、是モ亦相當

頭デモ輕種ノ配合ニハ、少シ餘分デヤナイ

シテハ、一般ノ問題ニ付キマシテモ、又競馬

會等デ購買致シマスモノニ付キマシテモ、

十分攻究致シタイ思ツテ居リマスガ、「ア

ラブ」系ニ付キマシテハ、只今御話ノヤウナ

ノデアリマスカ、實際問題トシテ今ドウ云

點モアルノデアリマスカラ、將來ノ豫備馬

フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○佐々田説明員 輕種ノ種馬ハ大體ニ於テ

篤ト研究致シタイト考ヘテ居リマス

制度ノ運用ヲドウスルカト云フ風ナコトモ、

○小笠原委員 次ハ輕種ノ配合デアリマス

ガ、私ガ今輕種ト申上ゲルノハ「サラブレッ

ラブレッド」ヲ除イタ外ノコトヲ申上ゲルノデス、「サ

ラブレッド」ヲ直接配合スルノハ多クハ「サ

スガ、其ノ他ニモ「サラブレッド」ノ一部ヲ加

ヘテモ宜イノデスガ、今度ハ「アングロノル

マン」ノ生產ノ爲ニ、ドウシテモ輕種ガ必要

ダ、斯ウ云フコトノ御話デアリマスガ、ソレ

ハ御尤ナコトデアリマス、併シ今ノ我國ノ

馬政計畫トシテ實施ニ當リマシテ、今ノ所

ニ、アトハ皆屑デ、其ノ屑ガ多大ノ損害ヲ

被ルコトニナル、從來ノヤウナ輕種ヲ輓馬地

價格デハ、到底輕種ヲヤルモノハナクナル

ダラウト私ハ考ヘマスガ、其ノ點ガ何カ別

ナ方法デ、特別ニ保護ヲ與ヘルトカ、或ハ

一面ニハ購買價格ノ増額ヲ圖ルト云フヤウ

ナコトノ方針ヲ立テ居ラレルカ、ソレヲ

ハ輕種地ニイツテ配合ガ出來ルトスレバ、

或ハ小格輓馬地デ配合ガ出來マス、一面ニ

當分ノ間輕種地ニ恐ラクハ輕種ノ配合ガ不

可能ダト思ヒマス、國デ今有シテ居ル所ノ

ニ長イ間掛ルノデアリマセウガ、其ノ二百

五百頭ヲ減ジテ二百頭ニスル、是モ亦相當

頭デモ輕種ノ配合ニハ、少シ餘分デヤナイ

シテハ、一般ノ問題ニ付キマシテモ、又競馬

會等デ購買致シマスモノニ付キマシテモ、

十分攻究致シタイ思ツテ居リマスガ、「ア

ラブ」系ニ付キマシテハ、只今御話ノヤウナ

ノデアリマスカ、實際問題トシテ今ドウ云

點モアルノデアリマスカラ、將來ノ豫備馬

フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○佐々田説明員 輕種ノ種馬ハ大體ニ於テ



ノ検定ハ後方種牡馬トシテ検定ヲナサル、斯ウ云フコトニナルカラ、少クトモ二百五十頭ノラバ二百二三十頭トカ二百五十五頭ノ検定ヲスル、ソレカラ二百頭採ルト云フナラバ、今マデノ方針通り、斯ウナ

ルト云フ非常ニ困ル、後方ヲ多ク取ルト

云フ意味ガ、ヤハリ一歳ナラ二歳ノ種牡

馬ト決定スル以上ハ、馬ト云フモノニ相

當ニ大キナ變更ガアルカラ、ソレヲ見越

シテ、吾々ノ方デ今マデ、ヤツタ方針ト變

ツテ、サウシテ兎ニ角役人ノ權威トカ何

トカト云フコトト關係ナク、二歳ノ馬ハ

未熟デアリマスカラ、未熟ノ馬ヲ購買ス

ルノデアルカラ相當幅ノアル所ノ豫備行爲

ノ購買ヲスルト云フコトヲ見越ス、ソレハ

大體ニ於テ二百頭採ルモノナラバ千頭購買

スルトカ、或ハ五百頭購買スルト云フ、一定

ノ方針が定ツテ居ラナケレバナラヌ、方針

ガ定ツテ居ラナケレバ、其ノ點ハ是カラ相

當ノ幅ノアル方針ヲ、御定メニナル御考デ

アリマスカ、ソコヲ一ツ伺ヒタイ

○伊藤政府委員 輕種ノ方ハ先程ノ馬產課

長カラ御説明ガアリマシタヤウニ、競馬ニ

出走シマスルノハ「サラブレット」ノ方ハ、大

體從來運リノ方針デアリマス「サラブレット」

以外ノ「アラブ」ノ方ハ今申上ゲマシタヤウニ、

中間種ノ競走ヲ廢止シタモノノアトハ「アラ

ブ」デ埋メルト云フ方針ニシマシテ、大體ソ

レダケノ數ガ出走致シマスレバ、種馬トナ

ルベキモノガ採レル、斯様ニ考ヘテ居ルノ

デアリマス

○小笠原委員 其ノ割合ハ分リマセヌカ

○伊藤政府委員 「アラブ」ノ方ハ大體六割

「サラブレット」ノ方ハ四割デゴザイマス

○小笠原委員 其ノ四割、六割ト云フノハ

增加率デスカ

○伊藤政府委員 競馬出走馬ノ中「サラブ

レット」ハ四割、「アラブ」ハ六割ト云フコ

トデアリマス

○小笠原委員 サウシマスルト今マデヨリ、

ドレ程ノ頭數ガ増加ニナルト云フ御見込デ

トデアリマスカ

○伊藤政府委員 「サラブレット」ハ今申上

ゲマシタヤウニ從來ノ程度デゴザイマス、

「アラブ」ノ方ハ速歩競走ヲ廢シタ爲ニ植エ

ル譯デアリマス

○小笠原委員 ソレデハ頭數割合ヲ後程御

調ノ上、御答辯ヲ願ヒタイノデアリマスガ、

今度ノ第二馬政計畫ニ依ツテ生産力擴充ヲ

圖ルト云フコトニナルノデアリマスガ、其

ノ御方針ニ依ツテ輕種ト云フモノト輕半血

ト云フモノハ不用ニナルノデアリマス、之

ニ對シテハ如何ニモ二十年マデハ猶豫期間

ヲ與ヘテ購買スルノデアルカラ、大丈夫デ

ハナイカト云フコトモ屢々御話ニナラレタノ

デアリマスガ、併シナガラ生産地ノ方デハ、

一日モ早ク國策ニ副ヒタイト云フコトヲ急

グノデアリマス、何故ソレヲ急グカト言ヘ

バ、今回國策的ナ配合ヲシテ居ルト、生産

馬ガ假ニ軍馬ニ購買サレヌデモ、或ハ其ノ

他ノ官廳ニ購買漏れニナツテモ、一般ガ將

來ノ種牡馬購買或ハ將來ノ軍馬ノ牡馬購買

ト云フノデ、育成地ガ望ンデ購買ヲシマス

カラ、値段ニ大キナ打擊ヲ受ケナイ、ソレ

デアルカラ急イデ之ヲ配合シヨウツルノ

デアリマスケレドモ、實際ハ國デソレダケ配

合セシムルダケノ種牡馬ヲ有シテ居ラヌ、

勿論縣デモ組合モソレヲ有シナイ、一體

是ハ國家ニナインデアル、ダカラ當分ハヤ

ハリ國策ニ副ハザル馬ノ配合モシナケレバ

ナラヌト云フコトニナル、隨テ生産力擴充

ト云フコトモ、中々不徹底ニ終ルノデアリ

マス、ノミナラズ生産地ノ輕種地ガ種牡馬

ノ配合ガナイ爲ニ非常ナ損害ヲ被ルコトニ

ナルノデアリマスカラ、之ガ爲ニハヤハリ

配合ヲ急グト云フ御話ガアツタノデアリ

マスガ、是ハ今マデハ鬼ニ角、明年度十五

年カラハヤハリ現在ノ三歳馬ハ種牡馬トナ

スルニハ、特ニ優秀ナル種牡馬デナケレバ、

ルノデアリマスカラ、此ノ輕種ノ方ニ配合

配合シテ乘馬トシテ立派ナモノガ出來ルト

云フノニハ、餘リニ輕種ト血液ノ隔ツタ「ペ

ルシユロン」ノ血液ノ入ツタモノヲ配合シテ

直チニ四肢強健ナルモノガ生產出來ルカト

云ヘバ、今マデノ經驗上餘リ良イ結果ヲ見

ナイ、隨テヤハリ幾ラカ輕種ノ血液ノ入ツ

タ「アングロノルマン」ノ、相當重量アルモ

ノヲ配合シナケレバ、中々良イ乘馬ガ出來

ナイ、サウ云フモノニ付テアナタ方ノ方ニ

細心ノ御注意ガアルノデアリマセウカ、之

ニ對シテハヤハリ輕種產地ノ產馬組合其ノ

他縣等ニ對シテハ、今度ハ非常ナ強イ希望

ヲスルコトト思フノデアリマス、是ハ全ク

國策ニ協力スルノ信念カラ申出テ居ルノデ

アリマスガ、之ニ對シテヤハリ優先權ヲ持

タシテ、適當ナ配合ヲサセルコトノ御準備

ガ、アナタ方ノ方ニアルカドウカト云フコ

トハ、御尤ナ御意見デアリマス、政府ニ於

キマシテモ同様ノ考ヲ以テ、種馬ノ配置ニ

付テハ進メタイト思ツテ居リマス、唯一言

申上ゲタイノハ、輕種產地ニ於キマシテモ軍用乘馬ヲ生産スルニ適當ナル種牝馬ニハ、ケレドモ、中以下ノ軍用乘馬ヲ生産スルニ不適當ナモノニ付キマシテハ、ヤハリ小格輓馬格ノ種馬ヲ以テ、農家ノ爲ニナルヤウナ方法ヲ執ルコトニナラウト思ヒマス

○小笠原委員 今回ノ新馬政方針ニ依ツテ、今マデノ輕種產地ハ多クデアリマスカ全部

マスガ、サウシマスルト今マデヨリモ乘馬

型ハ、ソレハ簡單ナ配合ニ依ツテ出來ルノ

デアリマスガ、小格輓馬ト云フノハ更ニ今度新シイ仕組ヲ以テ、是カラ生産ニ從事シ

ナケレバナラスト云フコトニナルノデアリ

マスガ、又中間種關係ニ輕種ト云フモノヲ改

廢スル上ニ於テモ、相當は經濟的ニモ亦

マスガ、サウシマスルト今マデヨリモ乘馬

行クノデアルカラ、輕種ノ方ニハ御迷惑ハ

掛ケナイト云フ御答辯ト合致シナイヤウニ

思フ、ダカラ賣捌ク方ニモ損失ヲ補償スル

程度ニ於テ、何トカ經濟的ノ調和ヲ圖ル御

方針デアルカドウカト云フコトヲ、伺ツテ

置キタイノデアリマス

○荷見政府委員 之ヲ買フ方ノ問題ニ付キ

マシテハ、一頭ニ平均六十圓ノ補助金ガ豫

御話ニ依ルト、是等ノ改廢スルモノニ對シ

テハ、特ニ優先權ヲ以テ助成スルト云フコ

トノ御話ガアツタノデアリマスガ、ソレハ

ヤハリ五千頭アル組合ニ對シテ五百頭ナリ、

三百頭ナリヅツ改廢シテ行カナケレバナラ

スノデアリマスガ、ソレ等ノ購入馬ニ對シ

テドレ程ノ助成ヲナサル御考デセウカ、今

マデノ團體購入トカ、アノ規定ヲ利用スル

コトニナルト、甚ダ輕少ナモノデアリマシ

テ、買フ馬ニ助成スルト云フコトニ考ヘレ

バソレデモ宜イノデスガ、賣ル方ノ馬ガ二

東三文ニ賣レル、此ノ方ノ損失補償ト云フ

考カラ行キマスナラバ、是ハ重大ナル關係

ヲ有スルノデアリマスガ、此ノ賣ル方ノ損

失ヲ如何ニスルカト云フコトノ、其處ニ條

件ガ伴フ、其ノ損失ヲ補償シテ吳レナケレ

バ、今マデノ國策ニ副フコトハ出來ナイ、

而モ陸軍デモ仰セラレル通り、是ハ徐々ニ

行クノデアルカラ、輕種ノ方ニハ御迷惑ハ

掛ケナイト云フ御答辯ト合致シナイヤウニ

思フ、ダカラ賣捌ク方ニモ損失ヲ補償スル

程度ニ於テ、何トカ經濟的ノ調和ヲ圖ル御

方針デアルカドウカト云フコトヲ、伺ツテ

置キタイノデアリマス

○小笠原委員 サウ云フ意味デ私ハ伺ツテ

居ルノデハアリマセヌ、一頭ト一頭ト取換

ヘタノダカラ損害ハナイデハナイカ、斯ウ

云フコトヲ言ヘバサウナルガ、サウヂヤナ

イノデス、現在ノ組合ノ如キモノデモ、實

際アナタ方ガ許可ラシテ買ハセタ馬ハ何デ

アルカト云フト、輕半血種デアル、ソレヲ

二千圓デ買ツタガ配合スルコトガ出來ナク

ナツテ、今賣ラナケレバナラスト云フコト

算トシテ上ゲテアルノデアリマス、賣ル方

ノモノニ付キマシテハ豫算ニ計上シテゴザ

モ、國ニドレ程馬ガアリマスカ、無イカラ

モハ、ソコ一ツヲ見マシテモ、輕種地ト

云フモノハ經濟的ニ非常ナ打擊ヲ被ツテ居

ルト云フコトハ、御認メニナリマスカ

○伊藤政府委員 大體ニ於テ賣リマス人

ガ、新ニソレニ代ハルベキモノノヲ購入ス

ルノデハナイカト思フノデアリマス、デア

リマスカラ先程長官カラ申上ゲマシタヤウ

ニ、救濟サレルコトニナルト思ヒマス、併シ

賣リ放シデモウ牝馬ハ使用シナイト云フ人

ニハ、適當ナ施設ハ現在考ヘテ居ラヌノデ

アリマス

○佐々田説明員 今小笠原サンノ仰セニナ

リマスノハ、總テノ輕種ノ牝馬ヲ賣ツテシ

マフト云フ觀點カラノ御意見デゴザイマス

ガ、私ノ方デハ成ベクサウ云フヤウナ牝馬

ヲ持ツテ居ル人ニモ、出來ルダケ其ノ中間

種ノ種馬ヲ掛ケテヤツテ、サウシテ陸軍デ

軍馬購入ニ適スルヤウナモノヲ作ルヤウ

ニ、配合シテヤルト云フ方針ヲ採ツテ居リ

マスノデ、總テノ牝馬ヲ賣ツテシマフト云

フヤウナ觀點カラ御考ヘニナラナイヤウ

ニ、一ツ御願シタイト思フノデアリマス

○小笠原委員 ドウモアナタ方ノ答辯ト私

ノ御尋スルコトハ違フ、私ハ全部賣ルト

云フノデハアリマセヌ、全部賣ルト云ツテ

モ、國ニドレ程馬ガアリマスカ、無イカラ

モハ、少シ無理ガ行ク、ヤハリ是ハアナタ

ノデハナイ、其ノ一方ニ輕種ト云フモノハ

ツノ缺陷デアル、私ハ其ノ缺陷ヲ云々スル

ツ

ハレル通り、今ノ輕種ニ中間種ヲ配合シテ  
乗馬ヲ作ル方法ヲ執ラナケレバナラヌコト  
ハ勿論デアル、併シナガラソレヲヤルニハ  
經濟上ノコトヲ考ヘナケレバナラヌ、一般  
馬產ト云フモノハ何ヨリ農家ノ經濟カラ割  
出サナケレバ駄目デアル、而シテ今マデノ  
馬ニ對シテ全部中間種バカリノ種ヲ取ツテ、  
乘馬ヲ作ツテ居ツテ、ソレデ經濟ガ持テマ  
スカ、ソレデアナタノ方デ小格輓馬ヲ指定  
シタ、無イ馬ヲ指定シテ、ソレヲ飼ハナケ  
レバナラヌト云フコトハドウ云フコトデア  
ルカ、而モ今マデアル輕種ノ申デ或ル部分  
ヲ、少クトモ半分位ハ中間種ト取換ヘルコ  
トニ依ツテ、ソレ等ヲ生產シタモノハ一般  
向キニナル、ソレカラ小格輓馬モ一般向キ  
ニナルノデアリマシテ、殘リノ輕種ニ配合  
シタ所ノ中間種ハ、之ヲ生產シテモソレト  
軍ノ必要ノアル馬ガ半分以上具ハルカラ、  
ヤハリ購買上ソコニ相當ナル數ガ集合スル、  
ソレニ付テ經濟調和ヲ圖ルノダ、賣ル方ノ  
關係モサウ行カナケレバナラヌ、ソレガ爲  
ニハドウシテモ政府カラ幾分ハ出シテ、國  
ノ方針ニ副フ所ノ一般向ノ馬ヲ幾分入レナ  
イデ、ドウシテ輕種地ガ立ツテ行キマスカ、  
ソゴニ大キナ打擊ガアル、ソレヲチヤント

認メテ、之ニ對シテ何トカ調和ヲ圖ル方針  
ヲ是カラ立テルト云フコトナラバ、今豫算  
ニ計上シナイデモ文句ヲ言ハヌケレドモ、  
ソレデ損ガナイト云フコトデハ私ノ方デ默  
ツテ聽イテ居ル譯ニ行カヌ、ソコヲハツキ  
リシテ戴キタイ

○荷見政府委員 小笠原サンノ御質問ハ、  
今度ノ馬政計畫ノ變更ニ伴ツテ、輕種產地  
ガ相當ナ困難ヲ感ズルノデアルガ、之ニ對  
シテハドウカ、此ノ事ニ付キマシテハ先般  
來カラ色々之ヲ緩和スル方策ヲ申上げテ居  
ル譯デアリマスガ、其ノ緩和スル方策ヲ致  
シマシテモ、ソレデ全部ガ何等ノ影響ナシ  
ニ行クトハ申上ゲラレヌト思ヒマス、併シ  
只今各般ノ經濟政策等ノ實行ニ付キマシテ、  
馬バカリデハゴザイマセズ、ドノ方面デモ  
幾分制度ノ變革或ハ統制ノ結果等ニ依リマ  
シテ、不便ヲ感ジテ居ルモノハ各方面ニア  
リマスガ、ソレハ國ガ全部之ヲ補償スルト  
カ云フヤウナコトハ出來ナイノデアリマス、  
吾々ト致シマシテハ馬政ノ關係ニ付テハ出  
來ル限リ生產地ノ人ノ困難ヲ緩和スル方策  
ヲ講ジタイト思ツテ居ルノデアリマスガ、  
ソレデモ尙ホ足ラナイ點ハ是ハ已ムヲ得ナ  
イコト考ヘマス

○小笠原委員 勿論小笠原サンノ仰シヤ  
ル點ト同ジナノデアリマス、私ハ只今小笠  
原サンノ御質問ガ、輕種產地デ賣ル者ノ損  
失ヲドウスルカ、值下リノ爲ニ賣ツテ損ニ  
ナルガドウカ、是ガ重大ニ響イタノデ、其ノ他  
ニ付テハ出來ル限り今回ノ馬政計畫ニ副フ  
ヤウニ、經濟的ノ施設ニ付テモ、實際上ノ行  
政ノ運用ニ付テモ致シタイ、是ハ交、馬政當  
局カラ申上げテ居ルヤウニ考ヘテ居ル譯デ  
アリマス

○荷見政府委員 勿論小笠原サンノ仰シヤ  
ル點ト同ジナノデアリマス、私ハ只今小笠  
原サンノ御質問ガ、輕種產地デ賣ル者ノ損  
失ヲドウスルカ、值下リノ爲ニ賣ツテ損ニ  
ナルガドウカ、是ガ重大ニ響イタノデ、其ノ他  
ニ付テハ出來ル限り今回ノ馬政計畫ニ副フ  
ヤウニ、經濟的ノ施設ニ付テモ、實際上ノ行  
政ノ運用ニ付テモ致シタイ、是ハ交、馬政當  
局カラ申上げテ居ルヤウニ考ヘテ居ル譯デ  
アリマス

○小笠原委員 ドウモ甚ダ譯イヤウデスケ  
レドモ、農家ノ經濟關係ト云フノハ實際サ  
ウデアル、今マデ政府ノ方デ責任ヲ以テ良  
イ種馬ヲ指定シテ、ソレヲヤラセタ以上ハ、  
是カラ仔ラ取ラウトスルヤウナ四歲馬ヲ千  
圓デ買ツテ、三百圓デ賣ラシメテ居ツテ、  
サウシテ今度改メテ買フ馬ニ六十圓位補助  
シテモ、相當ニ是ハ馬ノ價格ハ高價ニナツ  
シテモ、其ノ方ニハ吾々ハ何トモ仕様  
ガナイト云フコトデハ、生產者ト云フモノ  
ヲサセテ、其ノ方ニハ吾々ハ何トモ仕様  
ガナイト云フコトデハ、生產者ト云フモノ  
ハ圓滿ニ政府ノ方針通り馬ヲ生產サセルコ  
トハ出來ナイ、ソレガ原因ニナツテ今度牛

ニ轉向シタリナドスルコトガ出來テ來ルト  
考ヘル、ソレニ對シテモ基礎的ニアナタ方  
ハ生産者ノ生産力擴充ト云フ方針ニ出タル以  
上ハ、ソコニ基礎ヲ置イタ經濟關係ヲ、御  
考ヘニナラナクテハナラヌト思フ、ソレデ  
私ハ伺ツタノデアリマス、ソレハ只今豫算  
ニナイカラト言ハレルケレドモ、ソンナ窮屈  
ナ答辯ヲシナクテモ、是カラデモアナタ方  
ハソコニ重點ヲ置イテ、研究スルト云フコ  
トニナラナクテハイカヌト私ハ思ヒマスガ  
ドウデスカ。

○伊藤政府委員 御尋ラ受ケテモ私ノ方デ  
モ實ハ分ラヌノデ、又御趣旨ニ副ハヌカモ  
知レナイト思ヒマスガ、輕種ノ種牝馬ニ適當  
ナ種牡馬ヲ配合致シマシテ、小格輓馬ニモ  
活カシ得ルト思ヒマス、又値段ハ中間種等  
ニ比較シテ上リ方ニ付テ少イコトハアルト  
於テナインデハナイカトモ思ツテ居リマス  
ノデ、成ルベク經濟上ノ緩和ヲ努メルヤウ  
ニ致シマスレバ、御趣旨ニ副フノデハナイ  
カト、實ハ考ヘテ居ルノデアリマス

鳴物入リデ宣傳シテシマツタ結果、アナタ方  
ハ統計ヲ持ツテ居ルデセウガ、前年ハ輕種  
ノ方ハ三割モ晚馬ヨリ高カツタモノガ、今  
度ハ逆ニ三割安クナツタ例ヲ見テモ分ル、  
青森ノ輕種市場ヲ見テモ非常ニ安クナツ  
タ、ソレヲ安クナツタトハ思ハヌト云フノ  
ハラカシイ、ドウモサウ云フコトヲ仰シヤ  
ツテハ困ル、統計ノ示ス所ヲ見テモ安クナ  
ト云フコト位ハ、言ハレテモ宜イト思ヒマ  
ス、其ノ點ハ無理デハナイカ、サウ云フコ  
トデアルカラ、輕種地ハ馬ガ駄目ダト云フ  
ツテ居ルノダカラ、安クナツテ御氣ノ毒ダ  
ト云フコト位ハ、言ハレテモ宜イト思ヒマ  
ス、其ノ點ハ無理デハナイカ、サウ云フコ  
トデアルカラ、輕種地ハ馬ガ駄目ダト云フ  
コトニナツテ、廢メヨウト云フコトヲ考ヘ  
ルヤウニナル、アナダノ方デハ種牝馬ト仰  
シヤルガ、ソレハ澤山アルカラダガ、一二三  
頭ノ種牡馬ヲ御考ヘニナツテ戴キタイ、種  
牡馬モ輕種ニ對シテアナタ方ハ助成ヲシ  
值下リヲシタト云フヤウナコトハ、大體ニ  
ソレガ今要ラナイト云フコトニナル、配合  
ガ出來ナイ、ソレヲ無理ニ配合シテ輕半血  
種ヲ作ラウトシテモ、ソレハ本當ニ稀ダ、  
希望者ガナイ、ソレダカラ其ノ廢レ馬ヲ四  
百五十圓ニ賣ル、一昨年折角買ツタ馬ヲ今  
賣却シナケレバナラヌ、ソコニ千五百五十

一體輕種モ値下リニナラナイト言ハレルガ、  
國デ此ノ馬ハ要ラナイゾト云ツテ、全國ニ  
ハ統計ヲ持ツテ居ルデセウガ、前年ハ輕種  
ノ方ハ三割モ晚馬ヨリ高カツタモノガ、今  
度ハ逆ニ三割安クナツタ例ヲ見テモ分ル、  
青森ノ輕種市場ヲ見テモ非常ニ安クナツ  
タ、ソレヲ安クナツタトハ思ハヌト云フノ  
ハラカシイ、ドウモサウ云フコトヲ仰シヤ  
ツテハ困ル、統計ノ示ス所ヲ見テモ安クナ  
ト云フコト位ハ、言ハレテモ宜イト思ヒマ  
ス、其ノ點ハ無理デハナイカ、サウ云フコ  
トデアルカラ、輕種地ハ馬ガ駄目ダト云フ  
コトニナツテ、廢メヨウト云フコトヲ考ヘ  
ルヤウニナル、アナダノ方デハ種牝馬ト仰  
シヤルガ、ソレハ澤山アルカラダガ、一二三  
頭ノ種牡馬ヲ御考ヘニナツテ戴キタイ、種  
牡馬モ輕種ニ對シテアナタ方ハ助成ヲシ  
值下リヲシタト云フヤウナコトハ、大體ニ  
ソレガ今要ラナイト云フコトニナル、配合  
ガ出來ナイ、ソレヲ無理ニ配合シテ輕半血  
種ヲ作ラウトシテモ、ソレハ本當ニ稀ダ、  
希望者ガナイ、ソレダカラ其ノ廢レ馬ヲ四  
百五十圓ニ賣ル、一昨年折角買ツタ馬ヲ今  
賣却シナケレバナラヌ、ソコニ千五百五十  
策ハ申上ゲマシタガ、ソレデハ不十分ナリ  
ト云フヤウナコトハ、大變ダト思ヒマス、  
○小笠原委員 ドウモ今ノ御答辯デハ納得  
出来マセヌ、是ガ出來ナケレバ生産力擴充  
ト云フヤウナコトハ、大變ダト思ヒマス、

圓ノ損害ガアル、斯ウナルノデアリマス、  
其ノ損失ハ新タニ馬ヲ一頭買ツテヤツカラ  
鸣物入リデ宣傳シテシマツタ結果、アナタ方  
ハ統計ヲ持ツテ居ルデセウガ、前年ハ輕種  
ノ方ハ三割モ晚馬ヨリ高カツタモノガ、今  
度ハ逆ニ三割安クナツタ例ヲ見テモ分ル、  
青森ノ輕種市場ヲ見テモ非常ニ安クナツ  
タ、ソレヲ安クナツタトハ思ハヌト云フノ  
ハラカシイ、ドウモサウ云フコトヲ仰シヤ  
ツテハ困ル、統計ノ示ス所ヲ見テモ安クナ  
ト云フコト位ハ、言ハレテモ宜イト思ヒマ  
ス、其ノ點ハ無理デハナイカ、サウ云フコ  
トデアルカラ、輕種地ハ馬ガ駄目ダト云フ  
コトニナツテ、廢メヨウト云フコトヲ考ヘ  
ルヤウニナル、アナダノ方デハ種牝馬ト仰  
シヤルガ、ソレハ澤山アルカラダガ、一二三  
頭ノ種牡馬ヲ御考ヘニナツテ戴キタイ、種  
牡馬モ輕種ニ對シテアナタ方ハ助成ヲシ  
值下リヲシタト云フヤウナコトハ、大體ニ  
ソレガ今要ラナイト云フコトニナル、配合  
ガ出來ナイ、ソレヲ無理ニ配合シテ輕半血  
種ヲ作ラウトシテモ、ソレハ本當ニ稀ダ、  
希望者ガナイ、ソレダカラ其ノ廢レ馬ヲ四  
百五十圓ニ賣ル、一昨年折角買ツタ馬ヲ今  
賣却シナケレバナラヌ、ソコニ千五百五十  
策ハ申上ゲマシタガ、ソレデハ不十分ナリ  
ト云フヤウナコトハ、大變ダト思ヒマス、

○荷見政府委員 私ヨリ同ジコトヲ何遍申  
上げテモ御満足ニナラヌダラウト思ヒマス  
ガ、政策ノ變更ニ依ルモノニ付キマシテハ、  
シヌルヤウニ致シタイト云フノデ、其ノ方  
ニハ、是カラデモヤハリ其ノ缺陷ニ對シテ  
ハ埋合セヲ付ケルヤウニ、豫算ノ運用其ノ  
他ニ付、來年度ニモ更ニ豫算ヲ取ツテ埋合

セヲ付ケルト云フコトニ努力スル、斯様ニ承ツテ宜シイノデアリマスカ	○荷見政府委員 御話ノ通リデアリマス	シタノハ、其ノ方針ニ副フベク擴大シタト云フ程度ニ伺ツテ宜シイノデアリマスカ
○小笠原委員 ソレデハ次ニ移リマスガ、今度ハ飼養管理ノ改善ニ付テ伺ヒタイ、馬ノ健康増進ヲスルト云フコトハ、從來ノ馬政計畫デモヤカマシク言ハレテ居リマシタガ、今度ノ馬政計畫ニ於テ如何ナル改善ヲスペク茲ニ特ニ馬ノ健康増進ヲ圖ルト云フヤウナ意味ヲ含メタノデアリマスカ、是ハ從來ト違ヒマスカ	○荷見政府委員 其ノ通リデアリマス	云フ程度ニ伺ツテ宜シイノデアリマスカ
○荷見政府委員 ソレハ今回馬政計畫ヲ改変致シマシタ理由ガ、事變ノ経験ニ依ヅテ馬ノ資質ニ十分ナラザルモノアリト云フコトヲ認ヌタカラデアリマスノデ、此ノ馬政計畫ノ第二ニ馬ノ健康ヲ増進スル施設ヲ講ズルト云フコトヲ書キマシタ、此ノ實施要領ハ、詰リ牧野ノ擴大整備ヲ圖ルコト、飼料ノ増産、竪ニ配給ノ圓滑ヲ圖ルコト、馬寄生蟲ノ驅除、骨軟症豫防、竪ニ護蹄ニ關スル施設ヲ講ズルコトト云フヤウナ方法ヲ執ラウト云フノデアリマス、之ニ付キマシル譯デアリマス	○小笠原委員 次ニ蕃殖技術ヲ最モ有效ニ活用セシムルト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマスガ、是ハ具體的ニ言ヘバ、蕃殖技術ヲ有效ニ活用ト云フコトハ、ドウ云フコトニナルノデゴザイマセウカ、是ハ増產技術員ト云フモノヲ各府縣ニ配置ヲシテ、ヤツテ居ルノデアリマスガ、此ノ増產技術員ノ配置ニ依ヅテ、ドレ程ノ效果ヲ與ヘテ居ルカ、又是ハドレ程是カラ増員モシ活躍セシムルト云フ意味ノコトヲ記載シタノデアルカ、又更ニ大切ナコトハ、是ハ何デアリマセウカ、無覺注射ト申シマセウカ、是ノ有効、無效ト云フコトニ對シテハ、今問題ニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ無覺注射ニ依ツテ生產サレタ馬ハ、競馬デモ軍部ノ方デモ實際ニ之ヲ普通種馬ノ配合ニ依ヅテ生産シタモノト同様ニ取扱フコトニナツテ居リマスカドウカ、ソレカラ是ノ有效、無効、ソレカラ若シ有效デアツタナラバ、其ノ生産歩合ト云フヤウナモノノ調査ガアリテハ出來得ル限リノ經費モ、計上致シテ居考デアルカ、ソレヲ一ツ明確ニ御答ヲ願ヒル譯デアリマス	シタノハ、其ノ方針ニ副フベク擴大シタト云フ程度ニ伺ツテ宜シイノデアリマスカ
○小笠原委員 サウ致シマスルト從來ノ第一第二馬政計畫ノ中ニ幾ラカ豫算ヲ增加致	○荷見政府委員 其ノ通リデアリマス	云フ程度ニ伺ツテ宜シイノデアリマスカ
○伊藤政府委員 只今御質問ガアリマシタノハ、現在ヤツテ居リマス馬ノ生產率増進ノハ、明年度ニ於キマシテハ更ニ此ノ施設ヲ擴大スル計畫ニナツテ居ルノデアリマス、從來ヤツテ居リマシタ成績カラ見マシテモ、非常ニ良イノデアリマシテ、從來五五%或ハ六〇%位ノモノガ七〇%ニナツタ例モアルノデアリマス、ソレデ現ニノ取扱ハ、普通ノ自然交配ニ依リマシタノト同ジニ取扱ツテ居ルノデアリマシテ、別ノ差別的ナ待遇ハ致シテ居ラナイノデアリマス、人工蕃殖ニ依リマシタモノデモ、共進會等ニ一等ニナツテ居ル馬モアルヤウナ譯デアリマシテ、其ノ間大シタ遜色——ト云フヨリモ何等差異ガナイヤウニ考ヘテ居リマス	○荷見政府委員 其ノ數ハ餘リ今澤山ナイダラウト思ヒマス、ソレデ是ハ或ル程度將來モ研究シテ出來得ル限り利用シナケレバナラヌト思ヒマスガ、今デハ是バカリニ賴マヌト思ヒマスガ、今デハ是バカリニ賴マヌト思ヒマス	ト云フコトハ、是ハ重大ナ問題デアリマス、ソレカラ生產ノ馬ニ對シテノ取扱ハ、ヤハノデアリマスガ、明年度ニ於キマシテハ更ニ此ノ施設ヲ擴大スル計畫ニナツテ居ルノデアリマス、從來ヤツテ居リマシタ成績カラ見マシテモ、非常ニ良イノデアリマシテ、從來五五%或ハ六〇%位ノモノガ七〇%ニナツタ例モアルノデアリマス、ソレデ現ニノ取扱ハ、普通ノ自然交配ニ依リマシタノト同ジニ取扱ツテ居ルノデアリマシテ、別ノ差別的ナ待遇ハ致シテ居ラナイノデアリマス、人工蕃殖ニ依リマシタモノデモ、共進會等ニ一等ニナツテ居ル馬モアルヤウナ譯デアリマシテ、其ノ間大シタ遜色——ト云フヨリモ何等差異ガナイヤウニ考ヘテ居リマスカ
○小笠原委員 今ノ無覺ノ受胎歩合ヲ御説明ガナイヤウデアリマスガ、一體此ノ受胎率ハ御調查ニナツテ居リマスカ、是ガ非常ニ有效ダト云フコトニナルト、種牡馬ト云フモノハ相當減少シテモ、良イ種牡馬ガ二三頭アルト、ソレカラ種ヲ採ツテ直チニ牝馬ニ人工注射ヲシテ、生產増進ヲ圖ルト云フコトガ一番有效ナヤウニ思ハレルノデアリマスガ、種牡馬ノ方ニ多クノ力ヲ御入レニ	○荷見政府委員 競馬ニ出走致シテモ差支ナコトニナツテ居リマス	ト云フコトハ、是ハ重大ナ問題デアリマス、ソレカラ此ノ增產、生產力ノ擴充ト云フ意味カラ、今マデ馬政局ニ於テ各種馬所ニ對シテ種牡馬、種牡馬ノ配合検査デアリマスガ、之ニ大キナ缺陷ガアツタノデアリマス、是ハ恐ラクハアナタ方御承知デハナイカモ知レマセヌガ、折角種牡

馬ノ配合ヲ願ツテ居シテモ、是ハ役人ノ方ノ缺陷ニ依ツテ不可能ニ終ルコトガ、今マデ多カツタノデアリマス、隨テソレガ爲ニ年々種付ヲスルノモ隔年種付ヲスルヤウニナツテ、此ノ生産力ノ擴充ノ意味ニ相反スル行爲ガ澤山アツタ、ソレハドウ云フノカト言ヘバ、是ハ東北北海道ニ一番多いノデアリマス、種付ノ時期ハ御承知ノ通り四月カラ始マリマシテ、六月ニ終ルノデアリマス、隨テ検査ノ方ハ三月ノ半バト四月ノ初ニ二回行フノデアリマス、丁度東北北海道ノ如キハ、三月ノ半バ頓ハ雪ガ一尺モ二尺モアル、或ハ四月ノ初ハ雪解ケデ、逆モ一里ノ間モ歩行困難ダト云フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、隨テ三月ノ場合ニハ丁度馬ハ受胎シテ居ルノデアリマス、受胎馬ハ逆モ歩行困難デアル、ソレガ爲ニ検査ニ行ケナイ、ソレカラ今度ハ第二回ノ検査ノ時分ニハ仔付ニナル、或ハ又分娩間際ニナルト云フコトデ、是モ不可能デアル、隨テ検査ガ無理デアル、已ムヲ得ズ其ノ年ハ配合ヲ体マナケレバナラスト云フコトハ、澤山今マデ例ガアル、ソレハ種馬所ノ役人ハ何處ソコニ曳張ツテ來イト言ツテ、自分ガ部落ニ出張シナイカラサウナル、ドウシテ出張シナイカト云フト、旅費ガナイ、ソレ

○荷見政府委員 關係ノ官吏モ若干ハ増員シテアルサウデアリマス、尙ホ出來ル限り豫算ノ範圍内デ、不便ノナイヤウニ致シタ伊ト考ヘマス

○小笠原委員 今度ノ馬政方針ニ依ツテ、ノデアリマセウカ、馬ノ訓練ト云ツテモ飼養管理スルト云フコトハ相當ナ費用ハ掛ルシ、中々是ハ容易デナイコトデス、而モ地方ニ於ケル農學校アタリデ、馬ノ生産ニ從事スル所モアリマスガ、其ノ飼養費ナドノ豫算ニ付テ非常ニ困難ヲ來シテ、ヤハリ途中デ中止シタリスル所ガ澤山アルノデアリマスガ、是ハ何カ豫算ノ上ニ於テ、其ノ他具體的ナ方法トシテハ、ドウ云フ團體ニ如何ナル方法デ訓練馴致ヲヤラシヌル積リデアリマスカ、其ノ内容ヲ一つ御知ラセフ願

○佐々木説明員 輕種產地ノ配合ノ御尋デテ居ラヌノデ、過悍ナ馬ハ取扱ニクイ、隨何分ニ必ズ來イト云フコトデ、依頼人同志デ今マデハ一二回ハ依頼シテ居ルノデアリマス、ドウ云フ譯デアルカト尋ね所ガ、旅費ガナイ、道路ノ惡イ所モソンナコトハ關係ナシニ皆一律ニ旅費ヲ支給スルノデ、東北北海道ノ役人ハ非常ニ不都合ヲ感ジテ居ルノダ、斯ウ云フコトヲ言ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ小サイコトデアリマスケレドモ、生産力擴充ノ上ニ於テハ重大ナ影響ガアルノデアリマス、今度ハ馬一頭ト雖モ馬產ニ努力シナケレバナラヌノデアリマス、之ニ對シテ今度ハ何カ新馬政計畫ノ下ニ、旅費トカ或ハサウ云フ役人ノ數トカ云フモノヲ增加シテ、小部落ニマデ出張シテ、配合検査ヲ行フヤウナ制度ニ改正シタト云申上ゲタコトデアルノデアリマスガ、此ノ點ハドウナツテ居リマスカ

○荷見政府委員 關係ノ官吏モ若干ハ増員シテアルサウデアリマス、尙ホ出來ル限り豫算ノ範圍内デ、不便ノナイヤウニ致シタ伊ト考ヘマス

○小笠原委員 今度ノ馬政方針ニ依ツテ、輕種產地ノ多クハ乘馬ト小格輓馬ノ生產ヲ、指定サレタノデアリマスガ、御承知ノ通り乗馬型ト云フノハ、體高ガ高過ギル弊ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、小格輓馬ト云フノハ低過ギル弊ヲ持ツテ居ル、此ノ調和ヲ圖ル爲ニ今マデ持ツテ居ル乗馬型輕種ノ、餘リ體高ノ高イモノニ對シテ小格輓馬ノ配合シ、體高ノ低過ギルモノニ對シテハ、乘馬型ノ中間種ヲ配合シテ、其ノ中庸ヲ得ルモノヲ生產セシムルト云フ御考デアリマスカ、ソレヲ一つ御伺致シマス

アリマスガ、輕種產地ノ種牡馬ニ付キマシテハ、中間種ノ種牡馬ヲ用ヒテヤルト云フコトニ相成ルノデアリマス、其ノ際ニ必ズシモ小サイモノノミニ選ツテ掛ケルト云フコトデハナク、所謂乘馬ヲ作ルニ適當ナル種牝馬ヲ先づ選定致シマシテ、サウ云フモノニ軍用乗馬ヲ作ルニ適當ナル種牡馬ヲ配合シテ行ク、ソレカラ小格輓馬ノ方ハ乗馬ヲ作ルニハ適當ナル輕種デナイ、ダカラ何カ生產シナケレバナラヌケレドモ、乗馬以外ニ小格輓馬ニ指定スルノデアリマスカラ、小格輓馬格ノ種牡馬ヲ配合シテ參リマシテ、サウシテ一般ノ用途ノ廣イ馬ヲ作ルヤウニ指導シテ行キタイ、斯様ナ譯デアリマス、必ズシモ背ガ低イトカ高イトカ云フコトニ囚ハレズニ、生レテ來ルモノガ今度ノ方針ニ副ウタヤウナモノガ出來ル如ク、配合ニ付テハ注意ヲ加ヘタイト考ヘテ居リマス

○小笠原委員 私ノ御尋スルノニ少シ言葉ノ足リナイ點ガアリマシタガ、乘馬ト小格輓馬ト指定シテ、輓馬ヲ除イタ譯ガ分ランノデアリマシテ、一體體高ヲ一定ノ法律ノ下ニアナタ方ノ方テ決定シテ居リマスカラ、體高ノ高過ギル馬ニ乘馬型ノ體高ノ高モノヲ配合スルト云フコトハ一番危險率

シタ小格輓馬ヲ配合スレバ、丁度良イノガル馬ヲ得ルニハ、體高ノ高イノニシツカリ生レルノデハナイカト考ヘテ居リマス、適當ノ馬ノ乘馬型ヲ配合スルコトハ當然デアル、背ノ低イ乗馬型デアルナラバ、背ノ高イ中間種ノ乘馬型ヲ配合シテ、適當ノ乘馬型ヲ生產セシムルト云フコトハ當然デアル、之ニ背ガ低イト云ツテ、「アングロノルマニア」ノ小格輓馬ヲ配置スルト云フコトハ、是ハ無理ノ考デアリマス、隨テ大キナ馬ニ對シテハ小格輓馬ヲ配置シテ中庸ヲ得、小サイノニハ大キナ乗馬型ヲ配置シテ中庸ヲ得ルト云フコトハ、生產上良イト思ヒマスガ、今御話ノヤウニ大キイモノニ大キイモノヲ配置シテ、ソレデ御方針ノ規格ニ當嵌ツタ馬ガ生產セラレルデアリマセウカ、私ハ大キナモノニ小サイモノヲ配合スル、小サイモノニ大キイモノヲ配合スルト云フト、途中ニ出來タモノハ乘馬ニモ附カズ、小格輓馬ニモ附カズ、輓馬ガ多ク生レル、輓馬ハ規定シタ方針ニ基イタ馬デハナイガ、之ニ對シテ助成モ與ヘナイ、之ニ對シテ農林省デ購買モシナイ、斯ウ云フコトニナツタナラバ、一番多ク國家デ要望スル馬ヲ案外除クト云フコトニナル、サウナルト乘馬ヲ

○佐々田説明員 軽種產地ノ輕種カラ輓馬ヲ作ルト云フコトハ、今度ノ方針ニ依ツテ非常ニ困難ガ伴フノデハナイカト思ヒマス、今回ノ輓馬ノ體格骨量ニ富ンダ相當ノ輓馬ヲ要求セラレテ居ルノデアリマスカラ、ドウシテモ輓馬格ヲ具ヘタ優良ナル種牝馬ヲ選ンデ、之ニ中間種ヲ主トシテ掛ケテ行クコトガ、最モ適當カト存ジマス、今ノ輕種產地ノ大キナ馬ニ小サイノヲ掛ケテ、中庸ノモノヲ出シタラドウカト云フ御考デアリマスガ、是ハ大キナ馬ガ乘馬ヲ作ルニ適當ナルモノデアリマシタラバ、乘馬型ノ種馬ノ小サイノヲ持ツテ行ツテ、乗馬ヲ作ルコトガ適當カト存ズルノデアリマス、ソレニ小格輓馬ヲ持ツテ行ツテ、小格輓馬ヲ作ラウト云フコトハ、不適當ト思ヒマス、寧ロサウ云フモノハヤハリ他ノ適當ナル中間種ニ置換ヘテ戴イテ、其ノ地方ノ方針ニ副フモノヲ作り出スコトニ誘導スル方ガ、適當トセウカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○小笠原委員 只今ノ御答辯ニハ私モ贊成  
ダガ、然ラバ國ノ方ハ小格ナル乘馬型ノ配  
置ガ、乗馬產地ニ巧ク出來マスカ、ソレハ  
今マデノ乗馬產地ト云フモノハ、體高ガ高  
過ギルヤウナ弊ガ、種牝馬ニ多イノデアリ  
マス、現在吾々民間側ノ方バカリデハナ  
イ、國デ持ツテ居ル牧場ノ「アングロノル  
マン」ハドウデスカ、全部一定ノ規格ニ當  
嵌ツタ乘馬ト云フモノハ殆ドナイ、本當ニ  
體高ガ高過ギル優良ナル「アングロノルマ  
ン」ガアルノデアリマスカ、アレナドモ種  
牡馬ヲ配合スルニ對シテハ、ヤハリ小格ノ  
乘馬型ノ種牡馬ヲ配合スルト云フコトニナ  
ルノデアリマスカ、サウ云フ種牡馬ヲ相當  
配置スル準備が出來テ居リマスカ

○佐々田説明員 出來ルダケサウ云フモノ  
ヲ作りタイト存ジマス、能ク小笠原サンモ  
御承知ノヤウニ、昔ノ「アングロノルマン」  
系統ニ比ベマスレバ、現在ハ餘程體高ハ低  
クナツテ居リマス、最近ニ出來マスモノモ  
五尺一二寸程度ノモノガ、非常ニ多クナツ  
テ居リマスカラ、漸次御要望ニ副ヒ得ルモ  
ノト考ヘテ居リマス

○小笠原委員 ソシカラ生産技術ノ點デ、  
私ハ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス  
ガ、特ニ過悶ナル馬ノ生産ヲ嚴ニ戒メルト

卷之三

云フコトガアルガ、此ノ過悍ナル馬ヲ生產シナイヤウニ戒メルト云フコトハ、是ハドウ云フ配合ヲ爲サルノデアリマスカ、輕種ノ馬ニ中間種ヲ配合シテモ過悍ナ馬ガ出來ル、無論過悍ト云フコトニモ程度ガアリマセウガ、之ヲ嚴ニ戒メルト云フコトハ、ドンナ馬ヲ配合スレバアナタノ指導ノ方針ニ副フノデアルカ、之ヲ一つ伺ヒマス。

○佐々田説明員 ソレハ小笠原サン能ク御存ジノコトト思フノデアリマスガ、大體ニ於テ輕種ハ中間種ヨリハ、ヤハリ悍威ニ富ンダ過悍ナモノガ多イト思フノデアリマス、今度ノ方針ハサウ云フ風ナ配合ヲ避ケテ貰ヒタイト云フ所ニアルノデアリマシテ、過悍デナイモノヲ作ルニハ、出來ルダケ輕種ノ血ヲ薄クシテ行クト云フコトガ、必要ヂヤナイカト思フノデアリマス

○小笠原委員 其ノ方針ニ基イテ輕種ノ血液ヲ少クシタイガ、此ノ輕種ヲ改廢スルノニ今非常ニ苦心ガアリ損害ガ伴フ、ソレハレドモ、ソレヲ改廢スルコトハ何モ全部ヲアナタノ御話ノ通り私モ贊成デアリマスケシヤルヤウニ國策ニ副ツテヤリタイノダガ、其ノ方ハヤレスシ、サウスレバ過悍ナ馬ガ

出來ルデヤナイカ、一體私等ハドウズレバニ副ハナイ馬ハ作リタクナイ、賣レテモ行フ配合スレバ必ズ過悍ナ馬ガ出來ル、又輕種ノ馬ニ中間種ヲ配合シテモ過悍ナ馬ガ出来ル、無論過悍ト云フコトニモ程度ガアリマセウガ、之ヲ嚴ニ戒メルト云フコトハ、

○佐々田説明員 デナクトモ間接ニ茲ニ大キナ問題ガ起キルノデス、而モ今度競馬ノ方ノ馬ノ種ニスルノハ、是ハドウシテモ過悍ナ馬デナケレバデラナイガ、此ノ方針ニ依ツテ過悍ナ馬ヲ避ケルト云フコトニナリマスルト——競馬ノ方ハ却テ過悍ナ馬ヲ望ムノデアリマスガ、是ハドウ御考ニナツテ居ルカ伺ヒタイノデアリマス

○佐々田説明員 輕種モ各種類ガアリマス、其ノ種類ノ特性ヲ具ヘタ悍威ナ馬ハ、必要デアルト思ヒマスガ、敢テ過悍ナ馬ノミヲ選ツテ、種馬ニスルト云フ意見ハ持ツテ居ラナイノデアリマス

○小笠原委員 私ハマダ相當殘ツテ居リマスガ、モウ十二時ニナリマスカラ……ス

○東委員長 ソレデ本日ハ是デ散會致シマス

午後零時四分散會